

奈多仲間づくり「だぶ」

代 表 石橋津宜子

奈多校区の紹介 (福岡市東区)

祇園祭 7月19・20日 志式座(県文化財指定・野舞台) 萬年願いの奉納芝居もあり
奈多くんち 11月19・20日 奈多に千年以上前から伝わる伝統行事(県無形文化財)
日没から夜神楽の奉納。早魚神事古い時代漁場の競争神事から今古式を伝承する
神事として継承

奈多仲間づくり事業のはじまり 2006・6・1

「福岡市やる気応援成事業」 主催団体 子育てボランティアきらきら星 24名

目的 安心して子育てできる地域にしようという思いで大人が手をつなごう

観劇料 家族券 700円 子ども券(3才以上) 300円

第1回 劇団道化 「3びきのこぶた」 「三人のひょうげもん」 参加者 150人 公民館

第2回 劇団道化 「のらぺんぎんのぺんじろう」 参加者 214人 公民館

第3回 風の子九州「どんぶらっこ・どんどん亭」 公民館

課題 3年間で福岡市の助成金は終わり みんなで話し合い 継続決定

解決策 ①自分たちで稼ぐ(地域の夏祭りに参加する)

②各地域の団体に助成金のお願い(自治協議会・社会福祉協議会)

「子育てボランティアきらきら星」から独立

新たな団体 奈多仲間づくり「だぶ」 発足 18名

目的 文化活動を目的に地域の仲間の輪を広げていくことを目的とする

観劇料 大人 500円 子ども(3才以上) 500円

第4回 風の子九州「にっこり ぽっかり」 公民館

第5回 風の子東京「風的一座」 参加者 211人 公民館

課題 当日参加者も多く公民館では会場に入れない。

解決策 ①第6回(2011年)は小学校の講堂で安心して声掛けできる場所で！

第6回 劇団道化 「やさしいライオン」 参加者 307人 小学校の講堂

課題 大きな作品になり資金が不足 夏祭りの参加も天気しだい不安

解決策 ①県民文化祭に参加 助成金の申請を決定

・こどもたちの参加(ウエルカムボード・チケットづくり)

・ホームページの開設

県民文化祭参加 地域まると観劇会事業参加

第7回 風の子北海道「十二の月の物語」 参加者 410人 小学校の講堂

課題 大きな作品が続き乳幼児の作品がない。

解決策 ①2作品に取り組む 乳幼児が参加しやすい公民館 小学校の講堂 2つの会場で！

第8回 劇団道化 「とんとんとんのこもりうた」 参加者 360人 小学校の講堂

ののはな 「ちいちいにんにん」 参加者 120人 公民館

課題 今までにない劇団・大型の人形劇が観たい

解決策 ①人形劇団 クラルテさんとの出会い

第9回 人形劇団クラルテ「サーカスのライオン」 参加者 478人 小学校の講堂

課題 資金不足 観れる作品から観たい作品に！ 公民館でのチケットの取り扱いの禁止

解決策 ①観劇料の値上げ 大人 1000円 子ども(3才以上) 500円

②チケットを地域のお店やさんに協力をお願いする。

第10回 人形劇団クラルテ「あらしの夜に」 参加者 458人 小学校の講堂

課題 実行委員19人から13人に！ 残った人数で頑張れるかな？

ホームページの閉鎖(管理者がいない)

解決策 ①無理をせず、継続決定

②協力者をお願いしよう

③この事業は継続せないかん！実行委員の言葉

第11回 劇団風の子「このゆびと〜まれ」2016年11月6日 小学校の講堂

11回目を終えて

たくさんの協力者・地域のつながり・学習会への参加

10周年を終えての編集後記

新しい本のページを開くときどんなお話しかな？とワクワクした気持ちになります。観劇会の当日早くから並んで待つ子どもたちの表情はこの「ワクワク」感そのもの！君たちは観劇会の第一幕の主人公です。そしてこの10年間「仲間づくり」のメンバーはこの第一幕を観たくて歩み続けています。今年も素敵な「ワクワク」に出会うため、仲間づくりの活動は始まっています。

文化・芸術に触れることは、人として豊かに生き幸せをもたらしてくれます。